

江南区自治協議会

令和4年度 第9回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和4年度 第9回まちづくり部会
- 日時：令和5年2月16日（木）午後2時30分～午後3時10分
- 場所：江南区役所 201会議室
- 出席委員：坂井委員、西脇委員、畑野委員、田村委員、佐藤委員、遠藤委員、小林委員、伊藤委員、以上8名(欠席：長場委員、小野委員、小菅委員、以上3名)
- 事務局：建設課長、産業振興課長補佐、地域総務課長補佐、地域総務課係長 以上4名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1. 横越マップについて

マップを仮印刷したものを確認し、意見交換を行った。全体的な構成はこのとおりとし、字句訂正などの微修正を行い、3月中の納品を目指し、印刷することを確認した。

<主な意見>

- ・横越の歴史を学ぶことができる、良いマップを作成することができた。地域を知ることとは大切であり、地元に住んでいてもその地域の魅力を知らないことが多い。
- ・実際に地域を見てまわる、まち歩きは有意義であった。今年度、自治協の全体研修は出来なかったが、来年度はこのマップを使用し、地域を学ぶ研修が実施できると良い。
- ・一般の参加を募りツアーを実施するなど、マップの活用の幅、機会を広げると良い。
- ・第9期も継続性を意識して取り組むことが大切。他地区のマップを作成することも良いのではないか。

2. 区自治協議会の課題解決に関する情報共有について

事務局より配布された、第8期の振り返り資料（案）をもとに、今期の取組を振り返るとともに、第9期への申し送り事項として、自治協の課題・運営における課題解決に関する情報共有と、次期の方向性について、これまでの取組事例などを振り返りながら意見交換を行った。これまでの取組を踏まえながら継続して課題に取り組むことを確認した。

<主な意見>

- ・自治協の認知度向上については、引き続き、区だよりなどの媒体で発信するとともに、ハーフマラソンといったイベントにあわせてPR活動を続けていくことが重要。マップ作成はコミ協や関係団体と連携・協力して取り組んだが、このような地域と連携した事業を実施し、そこに区民から参加いただくことで、区民の認知度向上が期待できるのではないか。
- ・区民ニーズを把握する方法については、様々な手法が考えられるが、調査する内容や

目的がはっきりしている場合、アンケートをとることも1つの手段と考える。

- 委員研修については、委員同士のコミュニケーションが図られ、自治協の活性化に繋がるため、実施すべき。また、他の部会がどのような取り組みを行っているか知ることが大切。他の部会が実施するイベントへの参加や、本会議の中で各部会の取組状況をプレゼンテーション形式で実施することも活性化に繋がるのではないか。

以上